



三光幼稚園だより 9月号

<http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp>

ブログ: <http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp/blog>

Twitter: https://mobile.twitter.com/sanko_kg



令和7年8月29日
港区立三光幼稚園
園長 藤井 未知江

2学期のスタート

園長 藤井 未知江

令和7年度の夏休みは連日のように記録的猛暑が続き、各地では急な豪雨や台風などの自然災害に見舞われました。当たり前のように熱中症警戒アラートが発表され、各ご家庭でもこの暑さのため、お子さんとの日中の過ごし方を様々に工夫されたことと思います。

さて、幼稚園ではこの夏季休業中に、園舎全体の全てのエアコン入替工事が行われました。20数年前に園舎のエアコンが設置されてから初めての取替工事で、大々的に園舎外に足場が組まれ、夏季休業中の最終日1日前にようやく全ての工事が完了しました。

我々教職員は職員室全体がエアコン取替工事のために養生で覆われてしまい、出勤して仕事ができない状況となったため、園庭の木々や栽培物への水遣りを、地域学校協働本部の方々にお願いしました。暑い中、地域のボランティアの皆様が植栽の水遣りを担ってくださり、本当に心強くありがたかったです。あらためて心より感謝申し上げます。

その他、開園当初からあった園庭の2本の桜の木は、大変残念なことに1学期に樹木医から「すでに寿命を迎えていて、今度台風が来たら倒木の可能性が高くとても危険な状態である」との診断を受け、惜しまれながら8月初旬に伐採されました。この桜の木は三光幼稚園がこの地に建てられてから今まで、春には美しい花を咲かせ入園式などを祝ってくれました。秋には色とりどりの美しい落ち葉が園庭に舞い落ち、子どもたちが落ち葉をたくさん集めては、様々な遊びに使ってきました。思い出多い桜の木ですが、伐採時に出た枝や木片は、子どもたちの今後の製作活動などに生かしていくつもりです。

いよいよ2学期が始まります。目を輝かせた子どもたちの元気な声が、また園舎に戻ってきます。2学期は行事がたくさんあり、子どもたちの遊びが充実するとともに、子ども自身がぐんと伸びる時期であります。子どもたち一人ひとりが様々な体験をととした知識や考えをもとに、創造の翼を広げ遊びからの学びを深めながら、園生活を主体的に楽しんでいけるよう、教職員一同、尽力してまいります。

保護者、地域、関係の皆様におかれましては、2学期も本園の教育活動への温かい御協力と御支援を、どうぞよろしく御願いたします。

昭和61年頃の子どもたち



当時の園庭には、大きな登り棒やアスレチックの遊具があり、子どもたちが楽しんでいました。



みんなでダンスを楽しむ子どもたち。当時は長袖の園服があったようです。